

25年12月分

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成25年 11月20日～ 12月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の間屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
12月分の回答企業数は56社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		25/12月	26/1月	2月
仕入動向	国産材	△ 9.6	1.1	0.0
	外材	8.5	△ 1.9	2.0
販売動向	国産材	1.0	△ 7.1	1.1
	外材	11.3	7.5	7.0
在庫動向	国産材	△ 18.1	△ 22.3	△ 8.9
	外材	△ 0.9	△ 12.3	△ 5.9

国産材の仕入れは12月のマイナスが1月の小さなプラスを経て横ばいに、外材は12月のプラスが1月のマイナスを経て2月は小さなプラスに。
国産材の販売は12月の小さなプラスが1月のマイナスを経て2月には小さなプラスに、外材はプラス基調で推移。
在庫は国産材、外材とも減少傾向で推移。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	25/12月	26/1月	2月
スギ正角(グリーン)	56.6	39.5	20.6
スギ正角(KD)	64.3	46.4	21.1
ヒノキ正角	72.7	58.1	27.5
ヒノキ土台角	80.7	65.1	33.8
米ツガ正角(現地挽)	15.9	15.9	15.4
米ツガ防腐土台角	20.2	18.3	14.1
米ツガ割物(現地挽)	22.5	15.0	11.8
米マツ平角	12.5	11.3	10.8
北洋アカマツタルキ(現地挽)	△ 1.1	3.4	1.3
ホワイトウッド集成管柱	4.8	12.2	13.2
レッドウッド集成平角	7.5	13.8	10.5
型枠合板(輸入)	39.7	31.6	22.9
針葉樹構造用合板	47.5	37.5	25.7
針葉樹構造用合板(厚物)	42.3	34.6	27.8

スギ正角グリーン、スギ正角KD、ヒノキ正角、ヒノキ土台とも強含みから強保合で推移。
米ツガ製材品はいずれも強保合で推移。
米マツも強保合で推移。
北洋アカマツタルキは12月の小さなマイナスが1,2月は小さなプラスに。
WW, RWともやや強保ち合いで推移。
型枠合板、針葉樹合板及び針葉樹厚物とも強含みないし強保合で推移。

モニターからのコメント

1. 荷動き	
仕 入 れ 動 向	<p>産地価格高止まりと円安でコストプッシュ、販売価格は伸びず仕入れ躊躇。(東京：米材・問屋) 必要量をやっと確保できました。(東京：外材問屋) WW 間柱、タルキ現物在庫が大幅に減少、米加ツガは増えず。(東京：外材問屋) 外材は国産材に比べまだ仕入れやすい。(東京：外材問屋) 国産材は玉集まらず仕入れたくてもできない。外材も円安、国産材不足で値上がり傾向となる。(東京：集成材問屋) 為替の動向次第だが現地価格若干弱含み。(東京：中国南洋材問屋) 産地雨季入りで出材低調に加え X' mas, 正月、旧正月で生産量減少で高値気配。(東京：中国南洋材問屋) 良材少なく価格全般に強含み、仕入れに苦労。(東京：国産材問屋) いよいよ秋田から値戻しの要望が来る。(東京：国産材問屋) 仕入れ高く、土台は不足、仕入れられない。(東京：国産材問屋) 国産材値上がりのため外材に移行。(東京：仲買・小売) 現在、外材は値段上昇していないが内地材不足のため内外共に入荷少なくなると予想。(東京：仲買・小売) 産地丸太不足、地方需要増、用途の拡大によりスギ、ヒノキ不足気味。1月の需要見越して12月に仕入れ。山の手地区の需要は地方・郊外に比べ非常に鈍い。(東京：仲買・小売) 仕入は本年から2,3月までは横ばい状態続く、販売は受注も少なく現状維持、在庫は26年2月まで荷動きが少ないので現状維持。(東京：仲買・小売) 国産材価格がやや強い状態だったが12月に入り値下げアナウンスがきた、赤松タルキの下方修正の話はなくなったようだ。(東京：仲買・小売) 仕事の内容細かくほとんど下地材のみの現場が多く仕入れやや減少。(東京：仲買・小売) 12月決算のため仕入れを少しひかえている。(東京：仲買・小売) エゾ垂木、石膏ボードは増加、他は弱いため総合的に保合(横ばい)。(東京：仲買・小売) ここに来ての急激な国産材不足はどこから来ているのか? 当社はスギヌキ二つ割りの仕入れに失敗。(東京：仲買・小売) 決算終わり動き悪いが仕入れやや増。(東京：仲買・小売) 荷動き的には大きな変化なし。(東京：仲買・小売) 内地材は木材ポイントの関係でどこも仕入は減少となる(東京：仲買・小売)。年末需要、消費税増税で駆け込み需要など職人が足りないと聞くが材料屋は大した動きなく仕入れが徐々に上がり、売りは上げられない状況です。(東京：仲買・小売) 欠品状態の品もあるようで今月は少し多めに手当てする。(東京：仲買・小売) 決算前で仕入れ控えたいが品薄でそうもいかず早め仕入れに心がけている。(東京：仲買・小売) 外材は先々月、先月と仕入れ多かつたため今月は仕入れ見合わせ、国産材も同様だが多少仕入れする。(東京：仲買・小売) 国産材、特に構造材柱、間柱等が不足。外材は動き出ているが仕入れの変動はない。(東京：仲買・小売) ヒノキ柱、土台は品不足、柱入荷できず。値も8~9万円/m3とまちまち。(大阪：仲買・小売) 国産材の入荷むずかしくなっている、近年にない異常事態。(大阪：仲買・小売) 引き続き国産材の入荷が悪い、特に土台、大引の105幅、外材は安定。(東海：仲買・小売) 来月がピークの限界を越えてくるだろう。(東海：仲買・小売) 需要過多、欠品がでる、仕入れ増やしたいがその状況でない、まだ1~2ヶ月は続くと思う。(東海：仲買・小売) 国産材がひっ迫しており仕入れ困難、価格上昇、予想より早く在庫調整が進み、品薄になったものあり。(東海：仲買・小売)</p>
販 売 動 向	<p>住宅やマンションの販売好調が言われるが我々クラスでは思いの外売れ行き良くない。上級品の売行が特に良くない。(東京：米材・問屋) 荷物が少ないようで問い合わせ多い。(東京：外材問屋) 公共関連の発注がなくなり小口のみ、売上げ多少減少。(東京：外材問屋) WW 間柱、タルキの問い合わせが11月後半から急に増える。(東京：外材問屋) 10,11月と好調、12月もこのままの勢いで行きそう。国産材は売りたいくても玉不足。(東京：集成材問屋) 造作材の荷動き悪い。注文材も細かく納期のない仕事目立つ。(東京：中国南洋材問屋) 市中の仕事も出てきたが価格は相変わらず安値で産地との価格差開く一方。今後が心配。(東京：中国南洋材問屋) 造作材、ヒノキ、スギ共に引き合い多くなっている。(東京：国産材問屋) 細かいながらも加工材の動きは良い。(東京：国産材問屋) いつもの客にはそう値段を上げて売れない。(東京：国産材問屋) この先新築が3棟あるので内外材共売り上げは上がる。(東京：仲買・小売) 地方市場、プレカット工場がスギ、ヒノキ角材を手当てできず引き合いがある。スギ柱、ヒノキ土台は町場には需要ない。年末、年始にかけて多少在庫しようという動きがある程度。(東京：仲買・小売) 販売は受注も少なく現状維持(東京：仲買・小売) 大手はかなり動いている、町場はそれほどでもない。(東京：仲買・小売) 仕事は一段落、まわりでは古い家が壊されハウスメーカーの住宅が沢山建っている。(東京：仲買・小売) 仕事の内容細かくほとんど下地材のみの現場が多い。(東京：仲買・小売) 新築の現場が11月末に少し残った。(東京：仲買・小売) 減少気味だが消費税のUP 駆け込み需要のある大手ハウスメーカーによって横ばいを保っている。(東京：仲買・小売) 一部材が不足だが、その影響外の材が動いている。小規模業者の物件にコンクリートが回ってこず開店休業状態という話も聞く。(東京：仲買・小売) 年末年始は稼働日少なく販売はやや減少。(東京：仲買・小売) 外材は間にあっている、国産材はないので減少。(東京：仲買・小売) 年末にかけて現場が出てきます。(東京：仲買・小売) 12月に入って始まり年内で終わらず現場がいくつかでている。(東京：仲買・小売) 大手の下の工務店は忙しいが町場は決してよくない、消費税かけこみは大手で町場は今のところ取り込めていない。(東京：仲買・小売) 国産、外材とも減少(工務店などの動きが年末にかけ少ないため)。(東京：仲買・小売) 国産材はこの市場も不足しており問い合わせが多い。米ツガ10.5角、割物等動きがある。(東京：仲買・小売) ヒノキの不足、高騰の割には地場工務店の動き鈍い。値上がりのための売り上げ増のみで、実量はさほど増えていない。(大阪：仲買・小売) 品不足で仕入れ価格は強い、3.11の後のような現象、中小工務店は元気なかなぜこれほど品不足か分からない、大手は忙しいようだが来年のこの反動が気遣われる。(大阪：仲買・小売) プレカット工場稼働率100%で新規発注受付けてくれないので困る。(大阪：仲買・小売) プレカットは好調で納期が1.5カ月くらい掛かっている。(大阪：仲買・小売) 国産材は木材利用ポイント、地域ブランド事業により販売は好調、外材は11月から12月までは仕事の多さに比例してやや増加している。(東海：仲買・小売) 1月もプレカット受注は一杯、原木出材が少ない、単価は11月-12月で20%~30%上昇、それでも相場は上昇気味販売も増えている。(東海：仲買・小売) 国産材が集まりにくく販売も減少、外材はプレカット工場の手当て買いもあり荷動き良い。(東海：仲買・小売)</p>

在庫動向	<p>クリア材を中心に在庫が積上がってきている。産地高を考えると安値販売できず、決済近づくとも値崩れする危険をはらんでいる。(東京：米材・問屋) 現在は適正、今後後半に多量入荷予定。(東京：外材問屋) WW 間柱、タルキは思った以上に在庫調整が進んでいる。(東京：外材問屋) 油断せず在庫は積み増している。(東京：外材問屋) 買ってもよく売れるので在庫は現状維持と思う。(東京：集成材問屋) 入荷少ないため在庫のバランス取れている。(東京：中国南洋材問屋) 入荷量減少で欠品アイテムも目立って来たが、おおむね在庫量に変化なし。(東京：中国南洋材問屋) これまでと同量の在庫予定。過剰在庫は値上げの元になるのではない。(東京：仲買・小売) 国産材入荷遅れ気味だが需要はそれほどでもない。産地、地方や全国的な流れからは取り残された感。(東京：仲買・小売) 在庫は26年2月まで荷動きが少ないので現状維持。(東京：仲買・小売) 一部品薄ものが出てきているので注意したい。(東京：仲買・小売) なるべく在庫品を加工してもらおうのでやや減少。(東京：仲買・小売) 在庫は変わらず。(東京：仲買・小売) 国産材は減少。(東京：仲買・小売) 少々増やす予定です。(東京：仲買・小売) 決算後の1月からは在庫を増やす予定。(東京：仲買・小売) 全般に山元の生産量が限られており減少気味は暫く続くと予想。外材はタルキ等の動きが弱く感じられる。(東京：仲買・小売) 入荷の見通し立たない国産材の在庫は通常半分になってきた。(大阪：仲買・小売) 国産材は入荷悪く在庫減っている、外材は当月まとめて仕入れた。(大阪：仲買・小売) 在庫は横ばいだったが一部増やしている物は少々ある。(東海：仲買・小売) 需要が供給を上まわっている、動きのなかった商品も売れ、入荷材はほとんど売れて在庫に至らない。(東海：仲買・小売) 在庫減少、プレカット工場の仕事量がピークで荷動きよく、在庫調整進む。(東海：仲買・小売)</p>
------	--

<価格動向>

スギ正角	<p>この1ヶ月で急激な上昇、いつまで続くか？本当の無いもの高。(東京：国産材問屋)内地材丸太はまさに急騰、製品の荷動き今一ながら産地に引っ張られて値上がり傾向続く。(東京：国産材問屋)市場、問屋共に入荷少なく5,000~10,000円/m³上昇と予想。(東京：仲買・小売)スギKDは1月までは上昇、2月以降反動で下落？一般的に都内町場の需要増加していない。価格上昇は産地、地方、プレカット工場の都合で供給サイドの問題。(東京：仲買・小売)荷動きが活発とは言えず現状が続く。(東京：仲買・小売)上昇気配があったが12月に入り値上がっている。(東京：仲買・小売)KDはほとんど品薄となってきた。(東京：仲買・小売)保合。(東京：仲買・小売)木材利用ポイント、消費税がらみでプレカット工場の仕入れ増のため不足感。(東京：仲買・小売)スギ、ヒノキ入手難。(東京：仲買・小売)じわじわと上がっていく。(東京：仲買・小売)国産構造材の需要が増加しているため強含みが続くのでは。(東京：仲買・小売)品物少なく強い。(東京：仲買・小売)KD材の変動なし。(東京：仲買・小売)特に柱角に不足感がありグリーン、KD共に値上がり顕著。(東京：仲買・小売)スギ、ヒノキともKD材、品不足につき、値は時値相場。(大阪：仲買・小売)ヒノキ同様品薄で高騰。(大阪：仲買・小売)品不足で価格強し。(大阪：仲買・小売)丸太の不足は今後も価格に影響しそう、今値も上昇の予想。(東海：仲買・小売)商品少ないので相場は上昇気味、しばらく続きそう。(東海：仲買・小売)在庫、入荷とも非常に少なく品薄状態、価格上昇。(東海：仲買・小売)</p>
ヒノキ土台角	<p>市場、問屋共に入荷少なく5,000~10,000円/m³上昇と予想。(東京：仲買・小売)1月までは強気、2月以降反動で下落？(東京：仲買・小売)在庫はない。(東京：仲買・小売)原木不足のため安物は約5割~7割値上がり中。(大阪：小売・中売)品薄、高騰は林野庁の黙座ポイント制度と来年の消費税のアップの為。(大阪：仲買・小売)正角は今後多少動きある。(東京：仲買・小売)土台角は市場でも入荷が少ない。(東京：仲買・小売)土台角は品薄のため上昇している。(東京：仲買・小売)木材利用ポイント、消費税がらみでプレカット工場の仕入れ増のため不足感。(東京：仲買・小売)スギより上昇率高い。(東京：仲買・小売)国産構造材の需要が増加しているため強含みが続くのでは。(東京：仲買・小売)土台角がない。(東京：仲買・小売)スギ同様不足感があり価格上昇。(東京：仲買・小売)物が入ってこない。(大阪：仲買・小売)正角はm³当たり3,000~5,000円の上昇は1月までは続くと思われる。土台角は価格の上昇も厳しい状態だが物が不足しているので更に上昇する。(東海：仲買・小売)欠品状態が続いている。(東海：仲買・小売)商品入荷を需要が上回り値上がり基調、1月一杯は続く、土台角は一番値上がり激しく原木少なくヒノキ土台使用の住宅多ので当分続く。(東海：仲買・小売)市場等に出回る商品が非常に少ない、価格急上昇。(東海：仲買・小売)</p>
米ツガ	<p>為替の影響により今後価格は上がってくると予想。(東京：外材問屋)今のところ市場、問屋共に在庫あるが内地材に引きずられて、この先上昇すると予想。(東京：仲買・小売)為替次第。プレカット工場への直納量が増加、一般流通減少。価格決定権はプレカット工場にある。(東京：仲買・小売)価格はしばらく安定していたがじりじり上がりそう。(東京：仲買・小売)国産材品薄の影響によりやや影響が出ている。(東京：仲買・小売)内地材に比べて落ち着き。(東京：仲買・小売)国産材がないので多少は増える程度。(東京：仲買・小売)輸入材の値上がりは落ち着いたようだが、国産材、ヒノキ、スギなどが原木少ないとの理由で価格が上昇している。翌月見通しで「横ばい」としたのは上がっていただきたいくないとの期待です。(東京：仲買・小売)外材は年明け多少強みの動きがあると思われる。(東京：仲買・小売)高値で暫く安定。(東京：仲買・小売)在庫分でまかなっているので変動なし。(東京：仲買・小売)米ツガ材は国産材の不足から今後価格強含み。割物も不足感あり今後上昇の模様。(東京：仲買・小売)土台角変化なし。(東海：仲買・小売)土台角値上げ、他は高値横ばい。(東海：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>港頭在庫も少なくなってきた。(東京：外材問屋)まだ値上がりしていないが要注意。(東京：外材問屋)今のところ市場、問屋共に在庫あるが内地材に引きずられて、この先上昇すると予想。(東京：仲買・小売)動きなし。(東京：仲買・小売)若干安くなった。(東京：仲買・小売)内地材に比べて落ち着き。(東京：仲買・小売)基本的には構造材はプレカット工場が集めている。(東京：仲買・小売)高値で暫く安定(東京：仲買・小売)落ち着いている。(東京：仲買・小売)年明けには上がりそう。(大阪：仲買・小売)変化なし。(東海：仲買・小売)価格横ばい、出荷好調。(東海：仲買・小売)横ばい。(東京：仲買・小売)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>入荷が増えてくると下がる。(東京：外材問屋)今のところ市場、問屋共に在庫あるが内地材に引きずられて、この先上昇すると予想。(東京：仲買・小売)下落傾向、但し為替の状況で反転上昇の可能性。(東京：仲買・小売)品不足の可能性が出てくると思われる。(東京：仲買・小売)下方修正はなくなったか安定している。(東京：仲買・小売)内地材に比べて落ち着き。(東京：仲買・小売)羽柄材もプレカットになるので物件はほとんどない。(東京：仲買・小売)高値で暫く安定(東京：仲買・小売)質の低下が著しい。(東京：仲買・小売)仕入れ値は上がったが今月は横ばい、1月は値上げするかも。(東京：仲買・小売)落ち着いている。(東京：仲買・小売)高値で安定。(大阪：仲買・小売)横ばいや品薄。(東海：仲買・小売)</p>
WW・RW集成材	<p>WW柱の価格は国内メーカー次第。現地挽きの現物在庫は減少している。(東京：外材問屋)集成平角も為替が変化すると動き出してくると予想。(東京：外材問屋)来年は欧州材が値上がりすると予想。(東京：集成材問屋)若干強含みに転じている様子。(東京：国産材問屋)今のところ市場、問屋共に在庫あるが内地材に引きずられて、この先上昇すると予想。(東京：仲買・小売)下落傾向、但し為替の状況で反転上昇の可能性。加えて一次商社の仕入れ状況に大きく左右される。需要からは変化の理由ないが商社次第。(東京：仲買・小売)動きなし。(東京：仲買・小売)WWは今月もやや下落気味、RW横ばい(東京：仲買・小売)内地材に比べて落ち着き。(東京：仲買・小売)国産材がないので多少動いている。(東京：仲買・小売)高値で暫く安定(東京：仲買・小売)WWは下げ止まり。(東京：仲買・小売)横ばい。(東京：仲買・小売)落ち着いている。(東京：仲買・小売)WW小割材m³で約6,000円値下がり底打で48,000円前後。(大阪：仲買・小売)国産材に比べて値下がり気味。(大阪：仲買・小売)円安進み値上がりしそう。(大阪：仲買・小売)在庫調整もほぼ終わり横ばい続く。(東海：仲買・小売)やっとなWWが下げ止まったようだ、これからはどおり出すであろう。(東海：仲買・小売)荷動きよくなってきたため価格値戻し気配。(東海：仲買・小売)</p>

合板	<p>大手建設会社、建売会社の需要多く、プレカット工場等に多く出荷されているので、これから小売りには入荷量少なく 50 円アップくらいになると予想。(東京：仲買・小売) 26 年 1～2 月から高値になる様思われる (東京：仲買・小売) 針葉樹は小幅に上昇、長尺ものは品薄であったが 3×6 サイズも影響ありそうだと聞く。(東京：仲買・小売) ラーチに引っ張られラワン合板も高値となっている。(東京：仲買・小売) 品薄が続いている。(東京：仲買・小売) 合板関係は横ばい、針葉樹は厚物より長尺物が少なく上昇らしい。(東京：仲買・小売) 上昇基調。(東京：仲買・小売) 特に針葉樹の 12mm と長尺は出ている。(東京：仲買・小売) 針葉樹合板は毎回 10 円、20 円値上がりしている。(東京：仲買・小売) 品不足のため強保合が続くと思う。(東京：仲買・小売) 針葉樹少なく全般に強い。(東京：仲買・小売) 3×6 物より長尺 (3×10 等) が品不足、手当てが難しい。(東京：仲買・小売) 不足感もあるが？ (東京：仲買・小売) なるべく安い時期に仕入れているが、仕入れ値が今年前半と比べ高いため販売価格はコンパネ、ラーチ共に高値安定。(東京：仲買・小売) 型枠用は円安もあり強保合、構造用は不足感有り強保合。(東京：仲買・小売) 構造用合板・ベニヤ品薄が続いている。特に厚物・長尺。(大阪：仲買・小売) コンパネは前月と変わらず、針葉樹構造用合板はかなり値上がり、厚物は価格より品薄状態。(大阪：仲買・小売) 品不足で価格は強い。(大阪：仲買・小売) 針葉樹合板注文するも入荷の目処がぜんぜんです。(大阪：仲買・小売) 物が入手困難に。(大阪：仲買・小売) 入荷も少しづつ回復して入ってきている価格は引き続き横ばい。(東海：仲買・小売) 依然として強含みやや上昇。(東海：仲買・小売)</p>
----	---